

社団法人青森観光コンベンション協会

平成17年度 本部事業報告概要版

国内観光客誘致事業

青森の魅力をPRし、観光客を誘致するため、さいたま市で観光キャンペーンを実施した。また、福岡の旅行会社を訪問し青森市の観光PRに努めた。

「世田谷区桜新町・青函合同観光PR」、「三越吉祥寺店・青森市物産展」など県外10ヶ所で開催された物産展、観光展に「ミスねぶた」を派遣し青森市のPRを行った。

「愛・地球博」電力館でのねぶた展示及び共催イベント「祭座ニッポン」(豊田スタジアム)にねぶたを派遣し、青森市の魅力発信を図った。



「埼玉新聞社訪問」



「さいたま市・ステラタウンで観光キャンペーン」



「祭座ニッポン」(豊田市)

外国人観光客誘致活動

韓国に対するセールス活動

韓国観光客誘致活動事業として「青森市韓国インバウンド助成金制度」のPRやソウル市旅行会社へのセールス活動を積極的に展開した。

青森県、青森市とともに平成17年9月「韓国ソウルねぶた派遣事業」を実施し、青森市のPRを行った。



「ソウル大学路でのねぶた運行」



「ソウル市旅行会社セールス」

台湾観光客の誘致のための調査研究

今後の台湾観光客誘致の為、台湾ランド社2社3名、旅行情報誌WASABI日本総代理店1社1名を青森市に招聘し、市内宿泊関係者、施設関係者との情報交換会と取材旅行を実施した。

取材旅行（プレスツアー）

首都圏から出版関係者2社2名とスポーツ新聞社4社4名並びに首都圏の台湾ランド社から2社3名及び台湾旅行情報誌日本総代理店1社1名を招聘し、八甲田ウォークや青森市の観光素材を紹介、取材していただき青森市の旅行商品造成と各媒体での情報発信をお願いした。



「国内出版社、新聞社の取材」



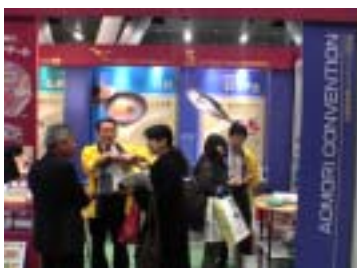
「台湾ランド社の取材」

コンベンション誘致事業

「国際ミーティングエキスポ2005」に青森県コンベンション誘致協議会で共同出展しコンベンション誘致活動を実施した。

東京経済懇談会・あおもり応援隊合同会議に出席しコンベンション誘致及び青森の観光PRを実施した。

県内・市内・学会団体等を対象にコンベンション開催助成金を始め、支援制度の内容について説明会を開催した。



[I M E 2 0 0 5 に共同出展]



「東京経済懇談会・あおもり応援隊合同会議」



「コンベンション開催説明会」

- ・青森市において開催されたコンベンション56大会、延べ69,000名
- ・コンベンション開催助成金制度の交付は9件、13,300,000円

魅力創出事業・受け入れ体制整備事業

新鮮で豊富な食材を活用して青森市の魅力を全国に広める事を目的に、七子八珍推進部会が中心となり「第2回七子八珍食べある記」事業を2/1～2/28の1ヶ月間実施した。

外国人観光客に対する案内業務を充実させる為、4ヶ国語（英語、韓国語、北京語、ロシア語）対応の案内標識CDを、観光施設やホテル等に配布し活用を促進した。観光地での現場研修や体験を盛り込んだ「接客マナー向上セミナー」を実施した。青森駅前の「青森市観光案内所」において、約37,000件の案内業務を行うと共に、青森港に寄港する大型客船に船内観光案内所を開設し、受け入れ向上に努めた。



「七子八珍食べある記」



「接客マナー向上セミナー」



「案内標識CD」

広報宣伝・情報提供事業

情報化社会に対応すべく、協会ホームページ「あおもり案内名人」、「青森ねぶた祭」の内容見直しと充実に努めた。また、ホームページを活用した会員間の情報交流に努めた。

各種パンフレット（青森市内マップ「よぐ来たねしい～」、青森市内観光施設特別優待「観光手形」、飲食店マップ「S-map」）を制作し配布した。

ねぶた祭の諸施策の推進

青森ねぶた祭重要無形民俗文化財指定25周年を記念し関係者の表彰を行った。

「安全・安心・楽しい祭り」をテーマに、カラス対策の強化、観覧席の資質向上、案内機能やトイレ対策の充実に努めた。また、地域ねぶたの普及拡大、後継者育成事業にも積極的に取り組んだ。さらに、青森ねぶた祭検討特別委員会を設置し、「今後のねぶた祭のあり方」についての協議をスタートした。

青森ねぶた祭健全化対策として、警備強化や街頭キャンペーン等を実施した。

・カラス族（期間中延べ） 380名



「青森ねぶた祭重要無形民俗文化財指定25周年表彰」



「ねぶた街頭キャンペーン」



「ねぶた運行」

通年観光を目標にしたイベントの検討と実施

「青森春まつり」を合浦公園、野木和公園にて開催。桜の開花時期がゴールデンウィークと重なり市民を中心に多いに賑わった。

第28回「青森冬まつり」を青い海公園で開催。陸上自衛隊第5普通科連隊製作による大型すべり台や大型雪像、雪合戦など参加型イベントの実施により、子供達を中心に賑わった。

冬季観光振興のため、日本市民スポーツ連盟公認の取得等「八甲田ウォーク」の内容充実を図り実施した。また、今年度より実施日が3月29日、30日、31日に固定となった。



「青森春まつり」



「青森冬まつり」



「八甲田ウォーク」

青森春まつり

期 間：4月29日～5月 8日

人 出： 197,500人（昨年 118,000人）

合 浦公園の会期・4月29日～5月8日

野木和公園の会期・4月29日～5月5日

青森ねぶた祭

期 間：8月 2日～8月 7日

人 出： 3,340,000人（昨年 3,350,000人）

青森冬まつり

期 間：2月10日～2月12日

人 出： 50,000人（昨年 75,000人）

第16回八甲田ウォーク

期 間：3月29日～3月31日

人 出： 841人（昨年 1,251人）

会員ネットワークの構築と組織強化

「観光コンベンションニュース」の発行、ホームページによる会員事業所紹介及び各種パンフレットの定期的な提供を通じて会員の皆さんとコミュニケーションを図った。

厳しい経済情勢のなか、理事会を中心に会員増強に取り組み、組織強化を努めた。